

浦幌町立博物館だより

2022(令和4)年5月号

編集・発行：浦幌町立博物館 ☎089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1 / ☎015-576-2009 / ✉urahoro.museum@gmail.com

館長に佐藤亘教育次長が就任



ふれる親しみやすいものとしています。

これまで十勝管内の皆様はもとより、全道・全国から多くの皆様にご来場いただき開館23年を迎えることができました。この間、全国でも珍しい博物館と図書館が併設した複合施設として、学芸員・図書館司書を中心にその特色を生かしながら連携を図り、博物館を運営してまいりました。これまでの皆様方の博物館事業に対するご理解とご支援に心より感謝申し上げます。

しかしながら、当博物館は、これまで博物館法に基づいた博物館ではなく、ご利用の皆様方にご迷惑をお掛けすることがありましたが、本年4月より新たに博物館法に基づく博物館として登録の上、各種事業を行うこととなりましたので、よろしくお願いたします。

この2年ほどの新型コロナウイルス感染症の拡大により、緊急事態宣言期間中の閉館や再開館後の入場制限、また、博物館事業の中止など、利用者の皆様方には大変ご迷惑をおかけいたしました。1日

も早く当該感染症が収束することを願っておりますが、今後も感染防止対策を徹底しながら各種事業を展開してまいりますので、多くの皆様のご来館、ご利用、ご参加をお待ちしております。

当館では、浦幌町の貴重な史跡、自然及び収蔵資料などを電子データに保存記録し、来館者がいつでも検索し利用できるような整備を行い、本町の学術資源を町内外に発信するためホームページを開設するなど、少しずつではありますが博物館施設を充実させ、浦幌町の歴史・文化・自然などを知っていただこうと考えております。

4月から新たなスタッフにより、学芸員を中心に博物館を運営してまいりますが、今まで以上に子どもから大人、高齢者に至るまで幅広い町民の皆様はもちろんのこと、町外の多くの皆様にもご利用いただける魅力あふれる博物館を目指して、職員一同、より一層の努力を積み重ねてまいりますので、ご来館のうえ、ご利用、ご参加いただきますことを心よりお願い申し上げます。

(浦幌町立博物館・図書館 館長 佐藤 亘)

浦幌町立博物館は、開町100年を記念して平成11年(1999年)に“新しい時代にふさわしい感覚を創造する”浦幌町教育文化センター『(愛称)らぼる21』として、活力あふれた香り高い文化を追求するため、1階に図書館と博物館を併設して開設いたしました。

このうち博物館は、私たちの郷土浦幌をより分かりやすく理解していただくよう浦幌の歴史・自然・文化などをテーマに、これまで幾度となく常設展示のリニューアルを行いながら特別企画展を行うなど、興味あ

「博物館の収蔵資料から

こんな資料を集めています!

記念品のソロバン



左の写真は、上だけ見るとまるで表札のようですが、反対側をみると下の写真のようになります。帯広の老舗文房具店である「有田紙店」の名が入ったソロバンです。同店の創業四十周年を記念して配られたようです。

ソロバンは、商業のシンボルのような道具です。記念品として風呂敷や手拭いを配ることはよく見られましたが、商業のシンボルであるソロバンをそのまま記念品にすとは聞いたことがなく、なかなかユニークですね。

(浦幌町立博物館 学芸員 持田誠)

Pick up BOOK [注目の本]

図書館から

『ウクライナ民話 てぶくろ』



エウゲーニー・M・ラチョフ 著・絵
うちだりさこ 訳 福音館書店刊

変型A4判 15頁 1965年11月発行

ある一人のおじさんが落とした片方の手袋に、森に暮らす色々な動物が1匹ずつ登場し、次々に手袋の中へ入っていきます。

沢山の動物が1つの手袋で身を寄せ合い寒さをしのぐ、心温まるお話です。

ウクライナの民話から生まれた絵本です。平和への願いを込めて、読んだことのある人もない人も、一度手に取ってみてください。

(浦幌町立図書館 司書 山崎菜摘)

【配架場所】

絵本コーナー

分類記号→ Eラ

5月の博物館お知らせ

お知らせとお詫び

4月1日より、職員数が減少となったため、土日祝日の展示室への職員配置ができない場合があります。また、電話がなかなかつながりにくいこともあります。職員不在の際は、となりの図書館カウンターへご伝言ください。ご迷惑をおかけいたしましたして申し訳ありません。

企画展

アイヌ伝統文化作品展

4月13日(水)



5月8日(日)

10:00~18:00

場所:博物館特別展示ホール

主催:ラポロアイヌネイション 共催:浦幌町立博物館



企画展

コロナな時代を語り継ぐために2022

3月1日(火)



5月8日(日)

10:00~18:00

場所:常設展示室



新型コロナウイルス感染症で変化した暮らしの記録。

月例調査観察会

豊北植物調査会

日時:5月1日(日) 9:00~12:00

今月のみ日曜日の開催です。ご注意ください。

集合:浦幌町立博物館

定員:8名(電話・メールで申込受付)

※自家用車利用の方は申込不要です。

たぶんまだ何も咲いていませんが、それを記録します。



体験講座

ウラボロイチゲを守ろう

5月4日(水・祝) 11:00~12:00

集合:11:00 史跡オタフンベチャシ

参加には申し込みが必要です。

電話で博物館または厚内公民館まで

道路建設予定地のウラボロイチゲを守るため、みんなで移植します。

浦幌町立博物館・厚内公民館・社会教育係共催



詳しくは電話お申し込みの際に御説明します。

移動博物館

青い鳥観察会

日時:5月8日(日) 7:00~9:00

集合:うらほろ森林公園駐車場(みのり館前)

講師:トリおばさん

定員:なし ※自家用車の無い方は事前に博物館までご連絡下さい。

幸せを運ぶ青い鳥オオルリを探す観察会。



国際博物館の日記念講座

2022年国際博物館の日テーマ 博物館の力

5月18日(水)

19:00~20:00

場所:博物館展示室

講師:持田 誠(当館学芸員)

申し込み不要・参加自由



ICOM 毎年5月18日は「国際博物館の日」

入館料:無料

開館時間:10:00~18:00

バリアフリートイレ完備
車いす常備

多言語化表記には未対応

学芸員:1名配置

展示解説の申込み、レファレンス、
資料調査等は事前に電話かメール
にてお申し込みください。

5月 休館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

休館日:月曜日・祝日の翌日

31日(火)は資料整理日で休館



JR根室本線浦幌駅下車徒歩8分
帯広駅より普通列車...約1時間
池田駅より普通列車...約30分
釧路駅より普通列車...約2時間
鉄道のご利用が便利です!

【運賃】

帯広~浦幌間 1290円(片道)
釧路~浦幌間 1680円(片道)



駐車場無料
帯広市より国道38号線約1時間
釧路市より国道38号線約1時間半
道東自動車道浦幌ICより約50分



浦幌町立博物館
The Historical Museum of Urahoro

お申し込み・お問い合わせ:電話 015-576-2009
〒089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1(図書館併設・役場となり)
E-mail: museum@urahoro.jp / urahoro.museum@gmail.com